

# 中国国家重点保護野生動物 ゴールデンターキンが来園します

よこはま動物園ズーラシアでは、1月21日(日)に東京都多摩動物公園からゴールデンターキンのメイ(メス1歳)が繁殖契約(※1)に基づき来園します。

生息地の中国ではジャイアントパンダなどと並び特に保護が必要な希少動物で、中国三大珍獣の一つと呼ばれることもあります。今回の移動により新たなペアを形成し、生息域外保全(※2)に貢献していくことを期待しています。



【来園予定のメイ 写真提供：東京都多摩動物公園】

◆来園個体について

愛称	メイ
生年月日	平成28年2月7日(1歳)

※1 繁殖契約(フリーディングローン)とは

繁殖を目的とした動物の貸借契約のことで、動物園間で個体を移動させることによって新たなペアの形成を促し、繁殖に寄与することを目的としています。

※2 生息域外保全とは

本来の生息域内での存続が困難に追い込まれた種を、動物園など自然の生息地の外において、保護増殖を図り、絶滅を回避することを目的としています。

※動物の搬入当日の取材はできませんが、動画・写真については取材用に提供します。

一般公開日については、決定次第よこはま動物園ホームページでお知らせします。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先			
よこはま動物園	副園長	渡辺 武志	Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ゴールデンターキンについて

英名	Golden Takin
学名	<i>Budorcas taxicolor bedfordi</i>
分類	鯨偶蹄目 ウシ科
分布	中華人民共和国陝西省・甘肅省の一部（秦嶺山脈）
生態	標高 2,000m から 3,000m 程度の急峻な山地帯に棲み、季節により標高を変え移動している。森林の中で木の葉やタケノコ、草本などを含む 160 種以上の植物を採食する。群れは平均 10 頭程度の家族単位で、1 頭の成獣オスが複数のメスや子を率い、外敵等から群れを守る。体には特定の分泌線はないが、臭いの強い油状の物質を分泌してにおい付けをする。またこの分泌物は体が雨や霧で濡れるのを防ぐ役割も持つとされる。野生下での性成熟は普通メスで 4 歳程度、オスで 5 歳程度。 成獣オスは金白色の体毛になるのが亜種名の由来。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	4 頭 (オス 2 頭、メス 2 頭) ※今回入園する個体を含む
国内飼育園館	3 園館 16 頭 (オス 7 頭、メス 9 頭) 平成 29 年 12 月 31 日現在

■よこはま動物園の飼育状況（年齢は平成 29 年 12 月 31 日現在）

個体名	性別	年齢	特記事項（血縁、繁殖歴など）
キンタツ	オス	14 歳	太陽（ひなた）の父親
太陽（ひなた）	メス	5 歳	当園繁殖個体
ロウ	オス	2 歳	昨年度搬入個体

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料  
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）  
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート（18 歳以上）2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝日の場合は開園し、翌日休園） ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000